

JR一ノ関駅新幹線ホームにおける発車メロディーの導入について

観光などで一関市を訪れた方々に平泉町や沿岸部を含めた圏域を強く印象づけ、イメージアップを図るとともに、“ふるさと一関”への愛着をより一層もっていただくため、JR一ノ関駅に県内の新幹線ホームで初めて発車メロディーを導入します。

- 1 概要 JR一ノ関駅新幹線の上下線ホーム(11・12番ホーム)における発車ベルを、一関市ゆかりの楽曲をアレンジした発車メロディーに変更します。
- 2 使用楽曲 メンバー全員が一関工業高等専門学校出身のフォークグループ「N. S. P」の最大ヒット曲『夕暮れ時はさびしそう』を採用し、同曲のサビ部分を中心にシンセサイザー一音などを用いて約30秒にアレンジしています。
- 3 導入期間 3月20日(水)の上り始発(6時48分発)から6月30日(日)までとし、期間中の状況等を踏まえて7月1日以降も継続します。
- 4 導入経緯 N. S. Pメンバー^{ひらがかずと}平賀和人さん協力のもと、市と一関市拠点駅推進協議会(佐藤暁僖会長)が当社に要望し、実現したものです。
- 5 その他 ・東北新幹線ホームでの発車メロディー導入は、郡山駅、福島駅、仙台駅、新青森駅に次いで5例目です。
・発車メロディーは、3月1日(金)から市公式Facebookで視聴できます。

《平賀和人さんコメント》

花巻市出身の僕としては少し羨ましい思いもありますが、一関が育ててくれたN. S. Pの代表曲をこういうカタチで紡いでくれる一関市民の皆さんとJR東日本に感謝するとともに大きな喜びを感じています。

実際にホームで聴いてみたい…今はそんな気持ちでいっぱいです。

